

長島文芸

ながしまぶんげい

長島短歌会

未だ気温下がらぬ夜更け涼しさを呼ぶがごとくに蟋蟀こおろぎの鳴く
わが心癒しくれたる向日葵の残り花一輪草に活けたり
熱き砂に裸足で戯れし幼日よ遠くなりあて潮の満ちくる
生垣の中に混じれる小さき枝の金木犀は夜風に匂ふ
現し世の網に残りて喜寿となりしともがらと逢ふ霊山参り

坂之下典子
中山タマエ
浜田美代子
岩下ち江
米尾和子

一般作品

異国にて祖国の事件胸いたむ年寄り子供いたぶるなかれ
帰り来ぬ猫の名前を呼びつづけ捜した孫も十八になり
落葉の最後を飾る山もみじ赤々と燃え林間に映え
恐ろしい世になるのだ何つて居る情けもないの平気な世だ
お母さんただいまと言ふ食卓はむかしのままの無人の家に
無惨にも又も災害能登地方ちゃんと見ていて神よほとけよ

小林 貢
中飯屋辰子
後藤ヨシエ
町田末則
母木良平
川島輝文

長島の

歌人集まる

広場あり

明神俳句会

九月や生まれ洩りし男の子なり 淵脇 護 一人居の寝床に入ればちちろ鳴く 大堂 正弘
白木権知覧の遺書に濡れしあと 白男川孝仁 花むくげ天草航路の見ゆる丘 迫口 君代
秋晴れやきつと今年は一等米 二階堂妙子 秋晴れや杖のさばきも身につきて 二階堂恵子
点滴の有難さ知る夏の果 大堂 早苗 名月が外灯代りの郷の夜 関喜 久雄
秋晴れや食パンピザを二枚焼く 山崎加代子 国東の長谷寺の参道秋日和 坂口 静子
星月夜クルスの島の波頭 関 佳代美

町立図書館のおすすめ

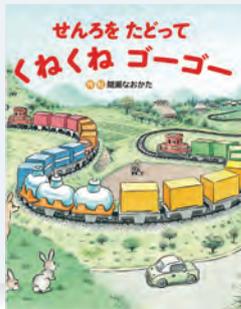
図書館に置いてある本の中から、おすすめを選びました。バラエティに富んだ本を紹介



パンどろぼうとりんごかめん

作/柴田ケイコ

コッコのうえんをすくえ！
今回のテーマはくだもです



せんろをたどってくねくね
ゴーゴー

作/間瀬なおたか

前からも後ろからも読める、指で
たどって楽しめる絵本です。

町立 指江図書館

☎ 0996-88-5651

町立 鷹巣図書館

☎ 0996-86-1121